



松岡美江 mie Matsuoka

美術作家／デザイナー 美術講師

[参考作品]



「LIVE」 香川県坂出市 2021年



えひめさんさん物語「タイムマンブ」2019年

#### 略歴

1985年香川県生まれ。

家政学部卒業後、ロンドン芸術大学 Central Saint Martins で学び、2011年 Art・Design を発信する空間「Design Factory blamco」「TENT」を開始し、2012年より作家活動を始める、現在は高知県に拠点を移し、「見える」をつくる「見える工房」をスタートさせる。主に2015年から岡山県笠岡市白石島「笠岡諸島アートブリッジ」や高知県各地域での制作活動、2019年東予東部圏域振興イベント えひめさんさん物語「ものづくり物語」出展他、四国を中心に地域アートとの関わりが増える。

壁のない日常の延長線上に芸術はあると考え、一年を通して各地域に足を運びながら場所が持つ記憶と向き合い、年代や環境を越えてそれぞれの眼差しがより魅力のあるものになるよう人と衣食住との関わり合いを、主に縫う・編む・織る等の技法と人が持つ技、日常の素材を掛け合わせながら地域の想いを編んでいる。

地域にある素材を収集し地元の方とユニットを組んだり、WSを通して制作するため、子ども、高齢者、障がい者、または地域が持つ課題と触れ合う機会が多く、福祉との分野と深い繋がりができる。また、2017年から子どもたちと様々な表現活動をする芸術士®活動、高松市障がい者アートリンク事業や高松 ARTLINKPROJECT、商品化に向けたデザインを制作する岡山市 Ki-bi Lab などの経験を経て、現在は幼稚園や福祉施設で美術講師としても携わっている。特に保育の現場では、子どもたちが見ている世界に触れながら、共に過ごすアートの時間を大切に、子どもたちがふとこぼす声や気づきをまとめたドキュメントを通して、子どもたちが保育者や保護者、社会、これからは繋がるよう活動している。